

平成27年度 第6回栃木県支部役員会 議事録

日 時：平成27年10月11日（日） 9時30分～12時00分

場 所：まちぴあ 研修室B

1 役員出席状況

出席者：小黒幸市、黒須重富、久芳良則、篠原正美、田仲喜一郎、川上寛児（記録）

委任状提出者：福田一郎、谷口雅昭、西谷元則、谷口雅昭、黒川昌司、羽山定治、稲葉茂、
亀田則男、宮下治

2 審議事項

(1) 作新学院からの「減災・リスクマネジメント推進センタ」参加要請について

①調査・研究部会、②減災訓練・人材育成部会、③プランニング支援部会、のいずれかへの参加を要請された。

技術士として貢献が可能と思われる①に小黒支部長と川上寛児が参加することで回答することにした。

(2) 中小企業再生支援協議会

同協議会より経営支援を必要とする中小関連企業への打診を依頼された。対象が全業種に渡るため同報メールで支部会員に協力を広く呼びかける。

3 報告事項：

(1) 宇都宮大学産学連携展示会に支部として参加。技術士受験の問い合わせが6件寄せられた

(2) 科学技術講演会「中核都市の将来に向けた交通体系を考える」（10月31日開催）

*講演者の荒川副市長に黒須、久芳、柏崎の3名であいさつに行く。

*CDP対象であり、支部会員に参加を広く呼びかける。

(3) 足利銀行 ものづくり展示・商談会（11月17日（火）10:00～16:00）に同銀行より技術相談コーナー設置の依頼が寄せられたため協力する。（155社参加予定）

(4) 平成26年度補正予算ものづくり支援補助金、採用内定企業が決定された。

(5) 第46回日韓技術士国際準備状況が報告された。大会テーマとして『伝統技術と最新技術の融合と発展』を支部より提案し、現在調整中である。

*全体予算を9月中旬に本部に申請したが不足が予想され、募金活動強化が必要。

*本会議などの参加者確保も必要。

(6) 環境支援小委員会：これまで通りエコテック（12月5、6日）に出展する。今回は従来の展示（技術士会の紹介、Mg電池ミニカーなど）に加えて市貝プロジェクト（仮称）を加える。本委員会の下部組織である理科教育分科会では10月10日に市主催宮っこフェスタに参加し、コイルモータ造りを実施した。

→エコテック、理科教育の予算を増やしてはどうか（小黒）

(7) 市貝プロジェクトで産総研福島再生可能エネルギー研究所所長代理の坂西欣也氏による初心者向けバイオマス講演会を開催する。（10月16日15:30より市貝町役場多目的ホ

ール) CPD講演会を兼ねるため奮って参加下さい。

(8) まちぴあまつり (10月18日) で、参加者に紙コプタつくりをさせる。

(9) 本会の忘年会の講演者選定が必要

4 次回予定

11月14日9:30～。場所：国際交流センタ【通常と異なるためご注意ください】

審議事項(議題)を黒須氏へメールください

以 上

議事録 署名人

支部長 小黒 幸市

議事録署名人 黒須 重富

議事録署名人 篠原 正美

書 記 川上 寛児